



豊玉二中だより

令和3年度 第7号
発行日 11月4日(木)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 神山 信次郎

時間の使い方

校長 神山 信次郎

朝礼 (11月1日) より

久しぶりの全校朝礼です。一同に顔を合わせられる日がきたことは本当に嬉しいです。皆さんの毎日の感染予防の取り組みに感謝します。しかしながら、新型コロナウイルスの感染が収束したわけではありませんので、引き続きマスク、手洗い等を徹底して感染が広がらないように注意していきましょう。



さて、秋が深まりつつありますが、皆さんは勉学・食欲・スポーツ・読書どんな秋を送っていて、時間の使い方はうまくいっていますか。10月27日から読書週間が始まっています。本校は毎朝、10分間の読書活

動を奨励し、読書に関わらせるようにしていますが、積極的に日頃から本を読む習慣が有りますか。秋の夜長はぜひ、本を手にとって、本の世界にひたってほしいと思います。心のしなやかさを育み、世の中に向かう感性を鍛え、真の想像力を養うのが読書です。本の中で共に歩む仲間、全く違う生き方をする人たちにめぐり合ってください。

いよいよ11月が始まりました。気がつくとも定期考査2週間前になっています。皆さん、気にかけているのではないのでしょうか。秋は学習するには最適な季節。本腰を入れて学習する時間をとってください。

皆さんは『学問に王道なし』という言葉聞いた事がありますか。私たちはよくわかっていることですが、学問を極めたり、物事を成し遂げたりするためには、一朝一夕ではできません。楽な方法はないのです。基礎から一つずつ学び、積み重ねて努力しなければ成功はないのです。3年生にとっては進路に向けての大切なテスト、1,2年生にとっては普段の勉強の成果が試されるテストになります。今まで目標や計画をたてて学習に取り組んでいることと思いますが、ぜひ『学問に王道なし』の言葉を忘れずに、自分の弱い心に打ち勝ち、しっかりと準備をしてください。

最後に、日本を代表する彫刻家平櫛田中(ひらくし でんちゅう)の名言を紹介します。

『今やらねば、いつできる。わしがやらねばたれがやる』というものです。色々な理由をつけて先送りにせず、今から今日から直ちに実行することが大切です。時間は待ってくれません。時間の使い方は皆さんひとりひとりにゆだねられています。今までの学習の成果を十分に発揮できるように、頑張ってください。